

■ 集落地理学かいたくしゃの開拓者

小田内 通敏

おだうち みちとし

出身地 秋田市

1875年（明治8年）～1954年（昭和29年）

集落地理学など人文地理研究かいたくしゃの開拓者。郷土教育きょうど

連盟れんめいの創設そうせつに参加。郷土きょうどの地理学的研究きょうど、郷土研

究きゅうに基づく教育じゅんりょくに尽力。全国しはんの師範学校きょうどに郷土研

究ていげんを提言、『総合郷土研究そうごうきょうど』の刊行を指導する。



年譜

- 1875年 秋田市きゅうせいに生まれる。旧姓・田所たどころ、幼名・三治ようめい・三治さんじ。
- 1899年 高等師範学校しはん卒業。私立早稲田中学校わせだ教員。
- 1914年 早稲田大学講師に招かれ地理学を講義。
- 1918年 『帝都と近郊ていと きんこう』を刊行。
- 1925年 慶応義塾大学けいおう ぎじゅく講師に招かれ地理学を講義。
- 1927年 『聚落と地理しゅうらく』を刊行。
- 1930年 文部省教育制度調査しよくたくを囑託。
- 1939年 指導して『総合郷土研究そうごうきょうど 秋田県』を刊行。
- 1954年 東京都ぼつで没。79歳さい。